

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷して作成したものです。

その
の
一

「政治を変えたい」と願う一票を

4つのビジョン
日本改革の

提案し、行動する 日本共産党へ

『アメリカいいなり』『財界中心』の政治を断ち切って『国民が主人公』の新しい日本をつくる——日本共産党の改革ビジョンです。

ビジョン
1 原発

原発依存から 即時原発ゼロへ

大飯原発など再稼働しなくても電力は足りています。発電潜在力も雇用効果もはるかに高い再生エネルギーの普及を。

ビジョン
2 経済

消費増税でなく 富裕層と大企業に 応分の負担を 無法なリストラ中止を

「デフレ」不況下での消費増税は経済をダメにし、財政も悪化。選挙後に消費増税中止法案を提案し、増税阻止へ全力をあげます。

ビジョン
3 外交

TPP・オスプレイ「ノー」 安保をなくして対等の日米関係へ 憲法9条が輝く日本を

「集団的自衛権の行使」は、日本が攻撃されていなくてもアメリカと一緒に戦争する危険な道——憲法9条を守り抜きます。

ビジョン
4 領土問題

尖閣諸島・竹島は日本の領土 歴史的事実と道理に立って 外交交渉で解決を

政党が離合集散するなか、日本共産党は政党助成金も企業献金も拒否し、国民の立場でスジを通す政党です。戦前から侵略戦争反対をつらぬき、憲法9条を守り抜く党です。そして、旧ソ連や中国（毛沢東派の干渉）な

ど、大国の横暴を許さなかった自主独立の党です。「政党のあり方」が問われるいま、1世紀近い歴史でためされた、まともな政党らしい政党、日本共産党を伸ばして、ご一緒に政治を変えましょう。

比例代表は 日本共産党 とお書き下さい



日本共産党 服部 頼義 より

●1958年生まれ。54歳●名城大学第11理工学部機械工学科卒。会社員など●1994年から党職員●現在、党県委員・岐阜地区副委員長

卒原発!! 増税より景気回復!



社会的弱者でも、安心して暮らす事の出来る社会の実現。それが、私がこの選挙に臨むモットーです。
人はいずれ、老いを迎えます。
障がい者や、母子家庭の人達だけが、弱者ではありません。
誰もが、いずれは弱者の仲間入りをします。
その時のために、政治は社会のセイフティー・ネットとして、機能させたいと思っています。

日本未来の党が示した 『未来に向けての政治の提案』

卒原発 原発稼働ゼロから全原発 廃炉の道筋をつくる	活女性、子ども 弱者でも安心出来る 社会を実現
守暮らし 民の生活が第一	脱増税 消費増税の法の凍結 徹底した無駄の削減
制官僚 地域が主役の社会	誇外交 食の安全、医療制度を守り、 品格ある外交を展開

プロフィール 1972年 3月 岐阜大学附属中学校を卒業
1975年 3月 岐阜県立岐阜北高等学校を卒業
1981年 3月 創価大学法学部法律学科を卒業
1983年 3月 早稲田大学大学院政治学研究科を修了
1987年 4月 愛知産業大学学園 電波学園グループの専門学校にて教員
2002年 4月 大垣日本大学高等学校教員

未来の党 木村 しゅんじ 55歳

日本再生のための国家ビジョン・国家戦略を 打ち出し、掲げた政策を確実に実現し、 「責任」を果たします。

私のめざす政治です。

- 選挙制度改革(中選挙区制導入、議員定数削減)
- 経済成長
 - 働く人が所得アップを実感できる経済成長
 - 正社員雇用への支援、働く女性への支援
 - 人材力強化と技術力育成(若者雇用対策)
 - 原子力依存しなくてもよい社会の構築
 - 聖域なき関税撤廃を前提としたTPP交渉に反対
- 防災とコミュニティ
 - 首都機能分散、国家戦略としての防災
 - 防災新基準制定(真に必要な公共事業を推進)
 - 一軒一軒支援(コミュニティ基本法制定)
 - 家族支援(近隣居住家族世帯への支援)
 - 障害のある人の自立と社会参加への支援
- 中央集権から地方分権へ
 - 道州制導入によって地方に活力
 - 地域の状況やニーズに即した医療・福祉の見直し
 - 公共基盤インフラを地域で見直し地方へ権限委譲
- 外交・安全保障・教育・司法
 - 憲法改正、国家安全保障基本法制定
 - 日米関係の新しい信頼関係を構築
 - 武器三原則を見直し、国内産業を育成
 - 史実に基づく近代史を確認、日本史必修

岐阜3区のみなさん
武藤ようじに投票して下さい。



プロフィール
昭和30年生まれ/慶応大商学部卒/富士フィルム勤務を経て岐阜で家業に入る/平成4年エフエム名古屋役員/地域活動として、岐阜青年会議所、岐阜エトスロータークラブ2000年会長、経済同友会、岐阜商工会議所など/平成17年衆議院総選挙にて初当選(自民党公認)、平成21年落選、現在自民党岐阜県第三選挙区支部長/衆議院在職中は経済産業・法務・災害対策委員会等に在籍、党では教育・安全保障問題・障害者対策・中小企業対策・雇用問題等幅広く取り組む

信念と情熱、責任ある政治の実現、国家と歴史は自分達が創り出すという強烈な自我と自負心をもっていきます。ぜひ国会に送り出してください。



自民党公認 武藤 ようじ 57歳

今と未来への責任。

すべては
東日本大震災からの復興
福島からの再生から始まる。



民主党公認
PROFILE
●1967年6月9日生(45歳)
●岐阜県立羽島北高校卒、日本大学大学院修了、慶應義塾大学大学院登録
●現在、環境副大臣兼内閣府副大臣

共に生きる社会

- 社会全体で子どもの育ちを支援します
- 働くことを軸とする安心社会を実現する
- 介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らせるシステムをつくります
- すべての人に居場所と出番のある社会を創ります

新しい競争力は、人と地域

- 農林水産業で働く人を増やし、地域を支える農林水産業を守り、育てます
- 我が国産業・雇用の基盤である中小企業をしっかりと支援します
- 国益の確保を大前提として、諸外国から守るべきものは守りながら、多角的・包括的な経済連携をすすめます

地域の防災力を強化

- 東海・東南海・南海地震や首都直下地震を想定し具体的に対策をすすめます
- 耐震住宅の割合を9割に引き上げ、地域のコミュニティを活かした地域防災力の強化をすすめます
- ハード整備に偏りすぎることなく、ハザードマップの作成やリスクの情報開示を徹底します

改革の前進 止めるわけにはいかない

園田 やすひろ 45歳

第46回衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **12月16日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

一部の投票所では、これと異なる場合がありますので、
ご注意ください。

- 衆議院議員総選挙は …………… 小選挙区選挙と比例代表選挙で行われます。
- 投票用紙の記載方法は …………… **衆議院議員総選挙**
小選挙区選挙の投票用紙 ⇒ 候補者名を記入してください。
比例代表選挙の投票用紙 ⇒ 政党等の名称又はその略称を記入してください。
最高裁判所裁判官国民審査
国民審査の投票用紙には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、その氏名の上の欄に×を書いてください。
やめさせなくてもよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票日に投票できない人は …… 仕事や旅行などの理由で、投票日に投票所に行けない見込みの方は、期日前投票ができます。期日前投票は、12月15日(土)までの毎日午前8時30分から午後8時まで、お住まいの市町村選挙管理委員会で行えます。

【小選挙区選挙の投票】

候補者名

を記入して投票



用紙の色 薄い柿色
印字の色 黒色

候補者名

小選挙区選挙

【比例代表選挙の投票】

政党等の名称またはその略称

を記入して投票



用紙の色 薄い水色
印字の色 赤色

政党等名

比例代表選挙